



## 参加形態別、機材の選び方

2010/10/27

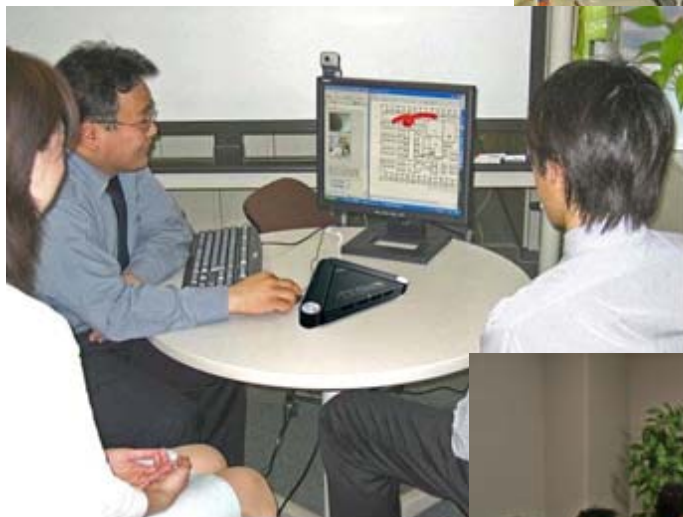
第 3.5版



# 会議参加方法の分類



1. 自席から参加



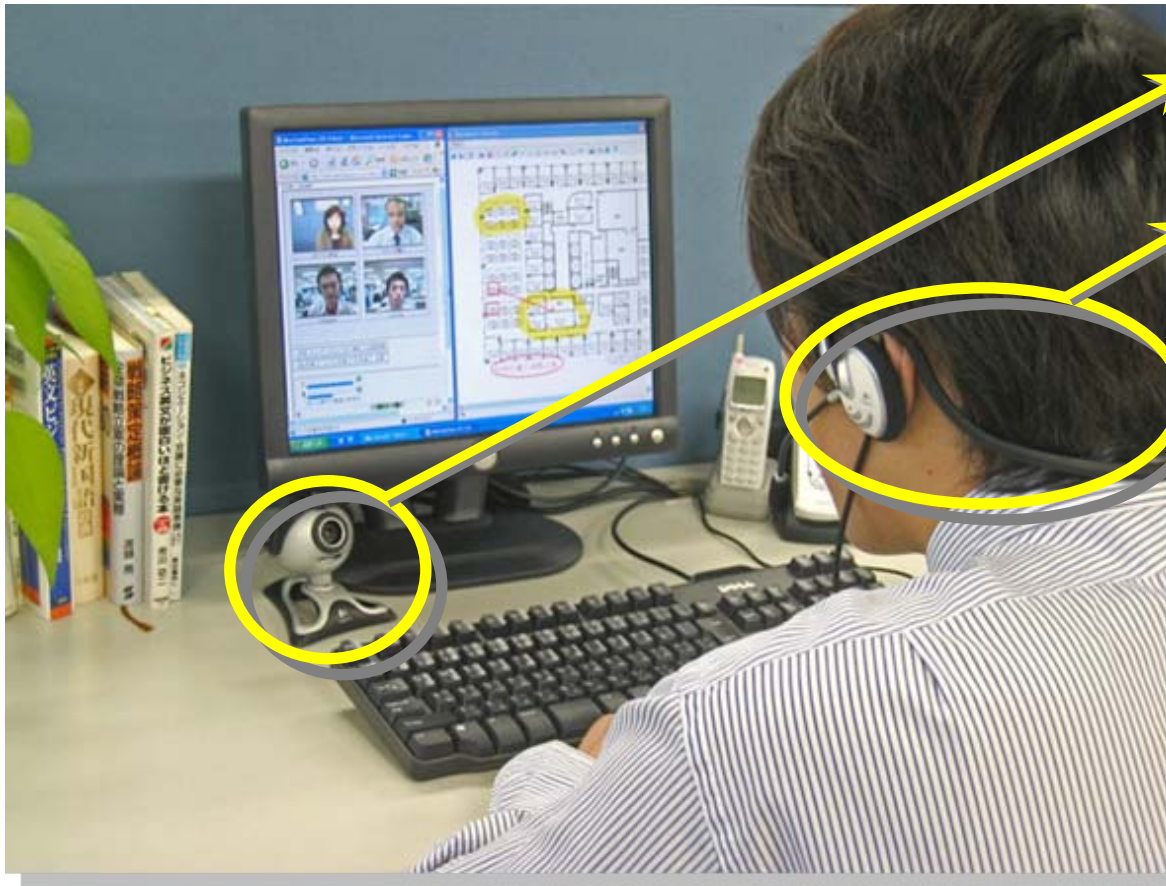
2. 数人で会議コーナーから参加



3. 本格的な会議室から参加

# 1. 自席から参加

## キーコンポーネント

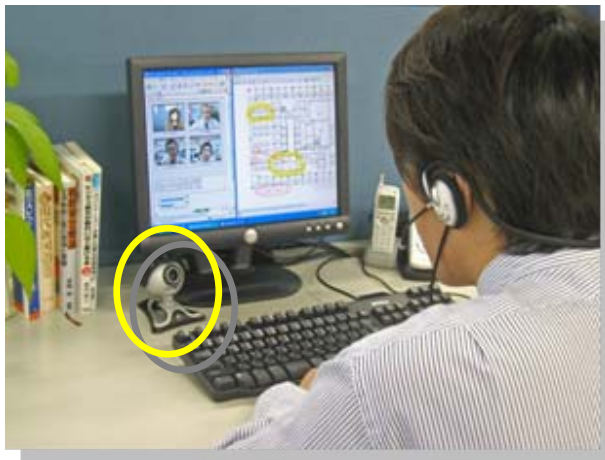


1.1 ウェブカメラ

1.2 ヘッドセット

# 1. 自席から参加

## 1-1 ウェブカメラの選択ポイントと使い方のコツ



Logicool  
Qcam Communicate STX  
QVc-71HS

### PCにUSBで接続するタイプが手軽

- ・ 市販のデジタルビデオカメラを、「ビデオキャプチャーボード」等のアダプタ経由で、接続して利用することもできますが、大きさ、設置しやすさ、価格、PCとの相性問題等を加味すると、自席で使う場合に関しては、「USBタイプのウェブカメラ」の方が便利です。

### 「画素数」より「対応照度」。

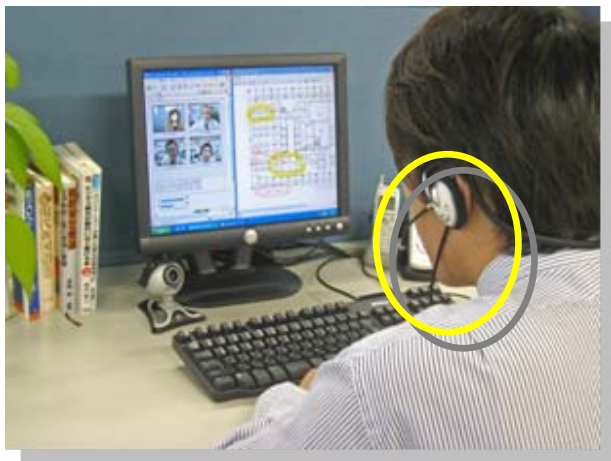
- ・ 「画素数」はMeetingPlazaでは、最大でも640ピクセル× 480ピクセルまでしか使用しないため、カメラの「画素数の多さ」は、640x480以上は動画の美しさにはあまり影響しません。
- ・ 「対応照度」の違いは、「画面の明るさの違い」で、こちらは「見た目の美しさ」に大きく影響します。
- ・ 1対1で会話をする場合、マイクは「ヘッドセット」のものを使用したほうが、クリアな会話が楽しめますゆえ、カメラ付属のマイクは通常使用しません。したがって、「カメラ内蔵マイクの性能」は、MeetingPlazaではあまり重要ではありません。

### ポイント1-1-1:カメラ付属のマイクは使わない方が音が良い

- ・ USBタイプのウェブカメラは、「マイク内蔵型」が主流ですが、カメラ内蔵マイクは「集音型」であるため、周囲の雑音、ノイズを拾いやすく、自席からの利用には向きません。別途ヘッドセットかスタンドマイクを用意し、MeetingPlazaの設定で音声入力用デバイスを切り替えて使用してください。

# 1. 自席から参加

## 1-2 ヘッドセット／ハンドセットの特長と使い分け



### 1人で会議に参加する時

### ヘッドセット

- 周囲に相手の音が漏れない
- エコーが発生しにくい
- 相手の音をより忠実に聞き取れる
- 1つの端末から1名のみしか参加できない



### 面談システムに最適

### ハンドセット

- 電話タイプのマイク＋スピーカで音が漏れにくい
- PCやヘッドセットに不慣れな人でも電話感覚で違和感無く操作できる
- 片手が使えなくなるので、普通の会議利用には不便

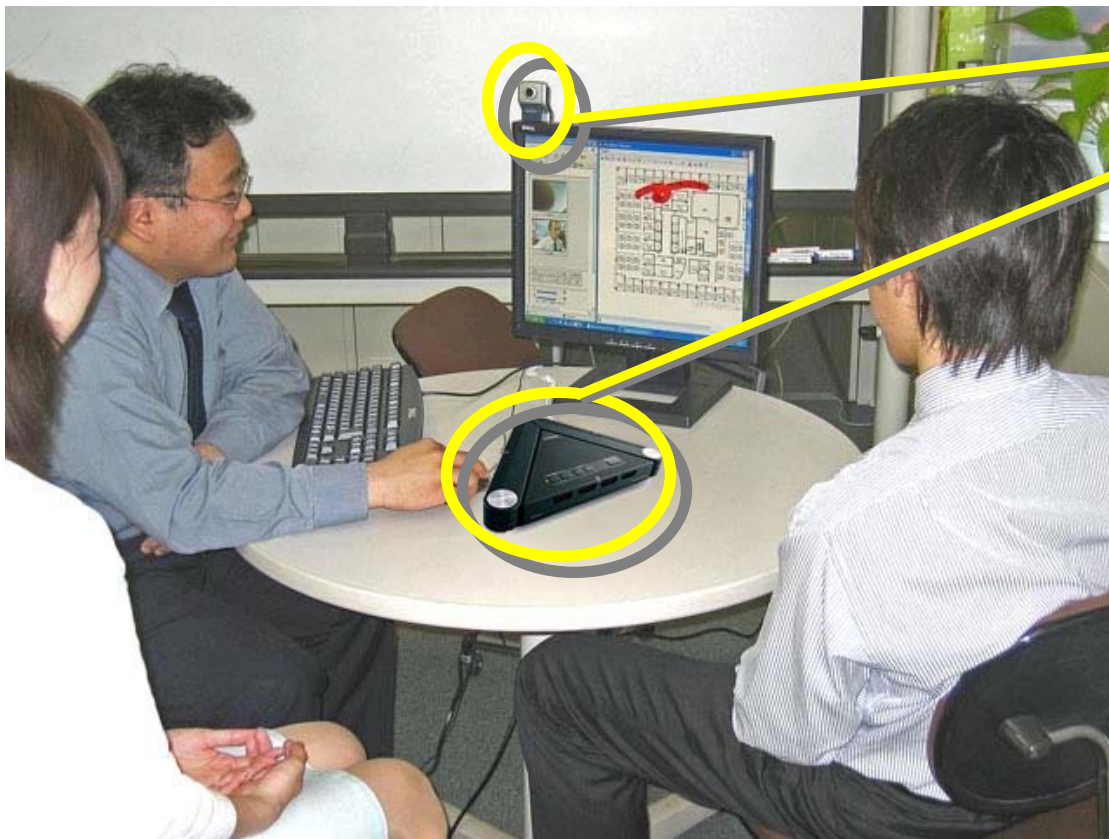


#### ポイント1-2-1:ヘッドセットはPC専用タイプを選ぶ

- ヘッドホンにマイクが付いた「ヘッドセット」には、オーディオ用とPC用があり、コネクタの形状が同じでも、内部のインピーダンスが違う場合があり、マイク音量が小さすぎる等、性能を発揮できないケースがあります。必ずヘッドセットを選ぶ場合は「PC専用」選択してください。

## 2. 数人で会議コーナーから参加

### キーコンポーネント



#### 1.1 ウェブカメラ

#### 2.1 マイク+スピーカ



BOSE  
マルチメディアスピーカシステム  
Companion2 Series II



audio-technica  
コンパクトスタンドマイクロホン  
AT9820x



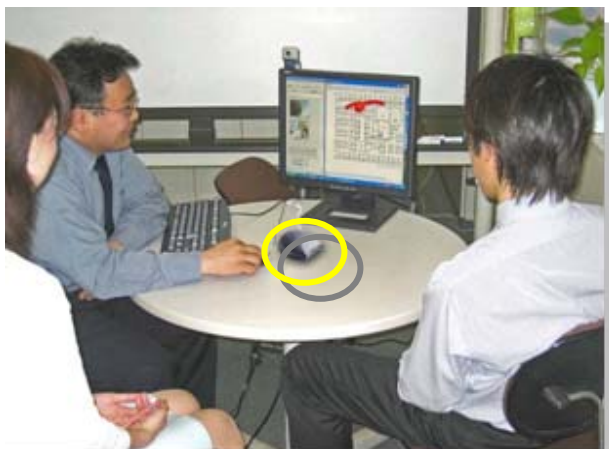
エコーキャンセラ付き  
1体型マイク+スピーカ  
YAMAHA PJP-25UR



高性能エコーキャンセラ付き  
1体型 スピーカ・マイク  
ClearOne CHAT150

## 2. 数人で会議コーナーから参加

### 2-1 マイク+スピーカ/エコーキャンセラ付きマイク+スピーカ/エコーキャンセラ付きマイク



#### 隣の人にも聞かせたい時

- 同時に複数人が1つの端末から会議参加できる
- 相手もスピーカ+マイクの構成の場合、不快なエコーが発生しやすく、調整がやや難しい
- 周囲に音が漏れる

#### マイク+スピーカ



#### 一体型で手軽に会議開始できる

#### エコーキャンセラ+スピーカ+マイク YAMAHA PJP-25UR

PJP-25Rは、スピーカ、マイク、エコーキャンセラ一体型で、B5のバックに入る大きさで、持ち運びが楽。即席の会議参加環境が手軽に作れる

- スピーカ、マイク一体型で、数人对数人の会議が可能。エコーキャンセラ内蔵のため、AVS（自動音声スイッチ）モードでの手放し会話が利用できる
- 左右のマイクアームを広げて最適な集音ポジションを調整可能



#### より強力なエコーキャンセル能力を持つ

#### 音質が良いエコーキャンセラ+マイク +スピーカ ClearOne CHAT150

- 3方向にマイクを組み込んだ本格的集音システム+エコーキャンセラ+スピーカ
- より高性能なエコーキャンセル機能内蔵



## 2. 数人で会議コーナーから参加

### キーコンポーネント



3-1 リモートコントロールカメラ

3-2 オーディオミキサ

3-3 エコーキャンセラ

3-4 マイクロホン

3-5 大画面表示デバイス



# 3. 本格的な会議室から参加

## 3-1 リモートコントロールカメラ



リモコン1つでズーム、パン、チルト、位置の記憶ができるカメラ

Canon COMMUNICATION CAMERA VC-C50i

- 会議中に任意の参加者をクローズアップできる
- オートフォーカスでピンボケの無い鮮明な画像が見れる
- 自動輝度調整機能で、暗い会議室でもリアルな映像を映せる



Canon COMMUNICATION CAMERA VC-C50i



Princeton  
PCA-DAV2

ポイント3-1-1:ビデオキャプチャカード、もしくはアダプタが別途必要

- 別途PC側に、USBタイプのビデオキャプチャーアダプタの取り付けが必要。RGB16またはRGB24フォーマットで出力できないカードアダプタ(M-PEG専用等)は使用できないので注意。

# 3. 本格的な会議室から参加

## 3-2 オーディオミキサ



同時にマイクが4本使え、操作が簡単で低価格なポータブルマルチミキサ

audio-technica AT-PMX5P

- 4本のスタンド型マイクが接続できる
- スイッチ類がシンプルでわかりやすい
- 小型で持ち運びが便利
- 1万円程度で入手できる



audio-technica AT-PMX5P

ポイント3-2-1 : 良い音質を求めるなら集音マイクよりミキサ+スタンドマイク

- 集音マイクは1台で広範囲の音を拾ってくれ便利だが、マイクから、発言者の口までの距離が離れると、音が聞き取りにくくなる。聞きやすさを重視すれば、ミキサ+複数本のマイクの方が良い選択である。
- 設置はやや面倒。
- エコーキャンセラを使用したい場合、別途購入が必要。
- マイク、4本~12本が必要な場合、YAMAHAのMIXING CONSOLE MGシリーズが低価格で高性能。ただし、操作、接続がやや面倒。



YAMAHA MIXING CONSOLE MG16/6FX

# 3. 本格的な会議室から参加

## 3-3 エコーキャンセラ



### 音質を損なわず、強力にエコーを排除するエコーキャンセラ

- RealTalk71は、ダイナミックマイク、ミキサー、外部スピーカと接続し、エコーキャンセルシステムを構成できるため、システムの持つ音質を損なわず、エコーのみ強力に除去できるエコーキャンセラ。ミキサーを使用した1部屋、多人数の会議に最適
- RealTalk72は、強力な集音マイクを備え、USBインターフェースで「さすだけで使える」高性能バージョン。
- YAMAHA PJP-100UHも選択可能。同等エコーキャンセラ能力を持つ
- 12方向スピーカーとマイク内蔵
- 横75Cmと大型で、国内最大級の集音範囲をもち、4台までの連結でさらに範囲拡大可能



NTT-AT RealTalk71



RealTalk 72 本体

専用マイクユニット



YAMAHA PJP-100UH

ポイント3-3-1:別途ミキサー、スピーカが必要。

- RealTalk71はミキサ、マイク、スピーカは別途用意が必要。
- 入力・出力がRCA型端子の「モノラル」であるため、ステレオタイプのスピーカに接続すると片側のスピーカしか鳴らないシステムになる。
- 接続、調整がやや面倒。

# 3. 本格的な会議室から参加

## 3-4 マイクホン



### 電池が要らず、安定した音質

### ダイナミックマイクホン

- 電池が要らず、メンテナンスも殆ど不要
- 音質が安定しており聞きやすい
- 単一指向性で、発言者の声以外のみがピックアップでき、
- エコーが発生しにくい
- ミキサーと相性が良い



audio-technica  
ダイナミック型ボーカルマイクホン  
AT-VD3

### 高音質でスタンド不要

### コンデンサタイプコンパクトマイクホン

- スタンド不要で場所をとらないコンパクトサイズで高音質
- 単一指向性で、発言者の声以外のみがピックアップでき、エコーが発生しにくい
- PCに直接接続することもできる



audio-technica  
コンパクトスタンドマイクホン  
AT9820x

#### ポイント3-4-1:ダイナミックマイクはスタンド別売り

- ダイナミックマイクホンはスタンド別売り。スタンドへの取り付けアダプタも別売り。
- AT9820x は、ミキサーにつなぐ場合、電池での動作になるため、頻繁な電池交換が必要。

# 3. 本格的な会議室から参加

## 3-5 大画面表示デバイス



### 液晶プロジェクタ 静かさ、明るい部屋でのクッキリ感がポイント

- 輝度 1500 lm 以上
- コントラスト比 1000:1 程度
- 騒音レベル 30db 以下

が目安。ただし、カタログスペックでは測定環境が違いため、純粋な比較は不可能。実際に明るい場所で投影された映像の最も美しいものを選ぶべき



EPSON EMP-TW20

### キャリアブルスタンド+プラズマディスプレイ

- 明るい部屋でも大きな画面で余裕の表現力あり



PDP-50FX10  
+  
PDK-MC03

#### ポイント3-5-1:液晶プロジェクタ

- PCに接続するため、インターフェースに ミニ D-sub15PIN 必要。
- PCとの接続用 RGB ケーブルはオプション。延長ケーブルも必要。

#### ポイント3-5-2:プラズマディスプレイ

- パソコンは別途(付属せず)組み立て設置に別途料金が必要。

# お問い合わせ先

**NTTアイティ株式会社**  
**MeetingPlaza事業部**  
**営業部**

〒231-0032  
神奈川県横浜市中区不老町二丁目9番地1  
関内ワイズビル

ホームページ : <http://www.meetingplaza.com/>  
e-mail : [isg@meetingplaza.com](mailto:isg@meetingplaza.com)

営業担当  
Tel : **045-651-7555**  
Fax : **045-224-6799**

サポート担当  
Tel : **045-651-7536**